

保護者 各位

「北川副小よりよい教育環境づくりのアンケート」の結果について

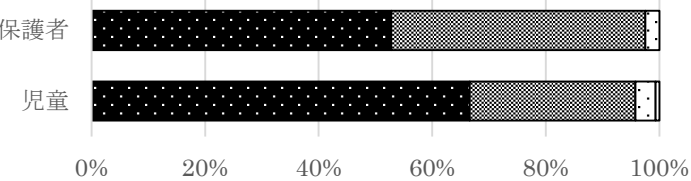
佐賀市立北川副小学校
校長 中村 祐二郎

1月末に実施した標記調査については、ご協力いただき、誠にありがとうございました。その結果について以下のように報告いたします。

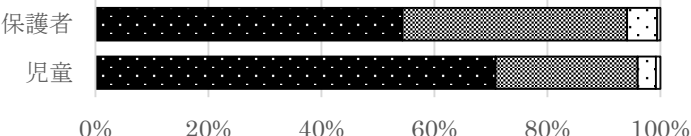
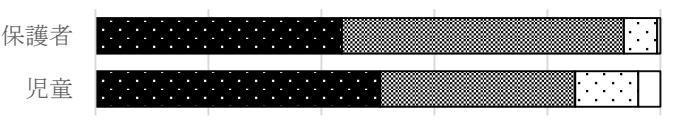
- 令和2年1月末実施 上段：本校保護者対象（回答数528）
下段：本校児童対象（回答数617）

- グラフの項目 よくあてはまる  ややあてはまる  あまりあてはまらない  あてはまらない 

- 「はい」と「だいたい」の割合の合計で、90%以上を◎、70%～89%を○、70%未満を△としています。また、昨年10月から3%以上増は↑、3%以上減は↓、2%増～2%減は→と表しています。

	設 問	結 果	10月→1月
1	【コミュニティ・スクール】 ○ 学校は、地域と連携をとって、特色ある教育活動を行っている。	保護者  0% 20% 40% 60% 80% 100%	◎ → 97%→98% ◎ → 95%→96%

- 【考察】 本校の特色であるコミュニティ・スクールの取組については、1月もほぼ100%という高評価となっています。本校の教育活動は、保護者様・地域の皆様の温かいまなざしに支えられています。

2	【子どもとのかかわり】 ○ 担任は、子どもにしっかりとかわっている。	保護者  0% 20% 40% 60% 80% 100%	◎ → 93%→94% ◎ → 94%→96%
3	【教育のユニバーサルデザイン化】 ○ お子さんの学級は、発表しやすい授業や雰囲気である。	保護者  0% 20% 40% 60% 80% 100%	◎ → 94%→94% ○ ↑ 81%→85%

- 【考察】 保護者の方にも児童にも【子どもとのかかわり】について高い評価をいただいていることをうれしく受け止めています。校内の業務改善を進め、担任が児童と関わる時間の確保に努めていきます。「3教育のユニバーサルデザイン化」については、一定の成果は得られているものの児童からの評価が若干落ちています。自信をもって発表できない子も少なくなく、まだ努力や工夫の余地があるようです。今後も学級づくり・授業づくりに、一層力を入れて指導していきます。

4	【主体的学習習慣】 ○ お子さんは、学校や家庭で進んで学習している。	保護者 児童	○ ↓ 76%→73%
			○ ↓ 88%→80%
5	【読書活動の推進】 ○ 学校で、進んで本を読んでいる。	保護者 児童	△ → 55%→55%
			○ → 72%→73%

【考察】 今回も「4 主体的学習習慣」「5 読書活動の推進」については、どちらも児童の自己評価に比べ保護者様の評価が低くなっています。児童による評価も若干低くなっていることから、これまでの働きかけや意欲付けを見直す時期にきていることを感じています。「豊夢ワーク週間」や「図書館祭り」などの取り組み方も改善し、家庭でも進んで学習したり、読書したりできるよう働きかけを工夫していきます。

6	【思いやりの心】 ○ お子さんは、思いやりのある言葉遣いをしている。「いじわる言葉」を遣わず、「にこにこ言葉」を遣っている。	保護者 児童	○ → 79%→80%
			◎ → 90%→90%

【考察】 今年度から校内研修で道徳科の研修に取り組むなど、心の教育に力を入れているところですが、まだ、思いやりのある言葉遣いができていない子が少なくありません。引き続き、学校生活の中で気になる言葉遣いは、その場での即時指導をすると共に、思いやりの気持ちをもって友達と関われるよう日々の指導に力を入れていきます。

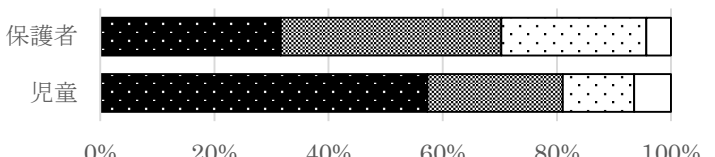
7	【友達関係】 ○ お子さんは、友達と楽しく学校生活を送っている。	保護者 児童	◎ ↑ 90%→98%
			◎ ↑ 93%→96%

【考察】 この項目に関しては、保護者様、児童共に安定した高い評価を得ていることを大変ありがたく思っています。今後も児童が「友達がいるから学校が楽しい。」と安心して楽しい学校生活を送ることができるよう、日常の観察とコミュニケーションや毎月の「にこにこぽかぽかアンケート」、保護者様からの情報提供等にアンテナを張り、迅速に誠意をもって対応していきます。

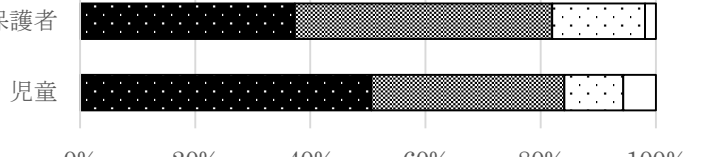
8	【北川副流あいさつ】 ○ お子さんは、笑顔で「立ち止まり・目を見て・お辞儀をして」あいさつをしている。	保護者 児童	△ ↓ 70%→65%
			◎ → 82%→83%

※8【北川副流あいさつ】の考察は裏面にあります。

【考察】 3学期に「あいさつ上手ねカード」を作成し、あいさつ運動を行いました。校内だけでなく地域の方にも「あいさつ上手ねカード」の配布を依頼して取り組みました。その結果、元気にあいさつをすることができる児童が増えましたし、「北川副流あいさつ」ができる児童も少しずつ増えてきました。アンケートを行った時期は、「あいさつ運動」を始めたばかりでしたので、数値には表れていないのが残念ですが、来年度も児童への働きかけを工夫していきたいと考えています。

9 【体力づくり】 ○ お子さんは、外遊び・スポーツなどで、一日に30分以上の運動をしている。		○ → 70%→70% ○ → 81%→81%
---	--	---

【考察】 この項目につきましては、前回とほぼ変わらない結果となりました。児童と保護者様の数値に差が見られますのは、学校では比較的運動や外遊びをしているものの、家庭ではあまり外遊びや運動をしていない、室内でゲームをしていることが多いという実態からなのかもしれません。まずは、学校で運動する習慣を身につけさせるために、外遊びを奨励するなど児童への働きかけを工夫していきたいと考えています。

10 【健康な生活】 ○ お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」に取り組んでいる。		○ ↓ 86%→82% ○ → 86%→84%
---	---	---

【考察】 「早睡・早起き・朝ごはん実践カード」への取り組みを続けてきた結果、「早睡・早起き・朝ごはん」が、スムーズな学校生活を送るために大切な基本的な生活習慣であることを理解している児童が増えてきているように思います。しかし、遅くまでゲームなどをしたり、大人の生活時間に合わせていたりするなど「早睡」について課題がある子が少なくありません。お子さんが毎日元気に笑顔で学校生活を送れるよう「早睡・早起き・朝ごはん」への取組をどうぞよろしくお願いします。

■ 自由記述から

学校に対する温かい評価やお子さんの着実な成長の様子をたくさん書いていただきました。ありがとうございました。学校に対するご指摘やご批正につきましては、「→」の後に**学校としての回答と方策等**を載せています。全てのご意見を載せることは難しいので、一部を紹介させていただいております。

地域との関わりと登下校について

- このまま明るく元気な優しい子に育ってほしいので、家でのかかわりを大切に、地域の行事にも参加させ、いろいろな体験をさせたいと思っています。先生方や見守り隊の方には本当に感謝しています。
- 地域の方のイベントに参加させていただき楽しんでいます。学校や地域の方々に感謝です。
- 北川副校区は地域の行事もたくさんあり、とてもよい恵まれた環境だと思います。
→ 地域の方々には本当にお世話になっています。地域の方々との様々な体験が、お子さんたちの心の成長や郷土を愛する気持ちにつながっていると感じています。

学習・読書について

- 縄跳びの踏み台を利用して二重跳びができたことと喜んで帰ってきました。踏み台は事務室の先生の手作りとのこと。とても心あたたまること子どもとともに感謝しています。
- 「学校では読書しているよ！」という子ども。本当かな？と思ってしまうのですが、それが本当なら 成長したな！と思ひ嬉しいです。
- 自分からすすんで本を読んでいる姿を見てとても嬉しく思います。
- ▲ うちの子は算数が苦手についていけないところがあるので授業がスムーズに進んでなるべくそういう子どもたちに手厚く対応できるようにしてほしい。
 - 落ち着いて話を聞くことのできる学級づくりや「分かる授業」を目指しています。不十分な点については、学年内で話し合っ解決策を考えたり、級外が補助的にかかわったりすることで改善をめざしています。

あいさつについて

- 佐賀に引っ越し北川副小に入学してから、段々と挨拶ができるようになったことが最もうれしいことです。日々のお取り組み、ありがとうございます
- この学校に通うようになって、子どもの笑顔が増えました。ありがとうございます。
- 挨拶が上手だと褒められたことを本人、とても喜んでいました。私も嬉しく思います。
- ▲ すれ違いのあいさつなどは、うちの子はあまりやらない。元気がない。もっと、元気出そうよと思います。
- ▲ 「北川副流あいさつ」は児童や先生方が理解していないのではないのでしょうか。
 - 3学期に「あいさつ運動」に取り組みました。どのお子さんも「北川副流あいさつ」を理解できるよう上手なお子さんの動画をディスプレイで紹介する取り組みもしています。「あいさつ運動」の期間だけでなく、機をとらえ指導を継続していきます。

友達関係・言葉遣いについて

- 学校でお友達と遊ぶのがとても楽しいようで毎日楽しそうに話をしてくれます。
- 前は泣いたりしていたのですが、今では学校が楽しいと言って元気に登校して嬉しいです。
- ▲ ひどい言葉を言われています。行った方への指導はできているのでしょうか。
 - 担任も日々の観察や月初めの「ぽかぽかにこにアンケート」などで児童理解に努めていますが、気になることがございましたら、遠慮なく学校へご相談ください。級外職員も協力して問題の早期解決を図り、どの児童も安心できる温かい学校・学級づくりを目指していきます。

学級について

- 担任の先生がおもしろく優しくとくにきびしくとてもいい先生です。先生のおかげでクラス全体がまとまっており、毎日学校であった話を聞くことができとても楽しみです。
- 担任の先生が作ってくださる学級通信が子どもたちの様子がよく分かるものなので、とても楽しみです。いつも、ありがとうございます。
- 困ったことがあっても、すぐに対応し解決していただいているので安心して学校へ通わせられます。

その他

- 仕事を休んでPTA活動をしなくてはならない状況がふつうになっている。みんなが負担にならない活動を願います。
- ゲーム、タブレット等の依存度の深刻さを子どもたち同士で意見を出し合い話し合いしてほしいです。
- 校長先生の「心のいろ」のおかげで、子育てについてのヒントもたくさんもらえますし、身近に感じることで嬉しいです。
- 息子が今年卒業します。先生方に恵まれ、学校になじめずにいた息子が今では楽しく学校に通えるようになりました。親の小学生時代からすると今はとても優しい対応だと思いますが、息子にはそれがよかったのだと思います。ありがとうございました。
- ▲ 行事等の連絡をもう少し早くしてほしい。
 - お仕事の都合で「できるだけ予定を早く知りたい。」というお声があります。可能な限り早く正確に伝えられるよう努力します。

※ 尚、教師の指導等についての具体的なご指摘につきましては、校長が直接指導を行っています。また上記以外のご指摘につきましても、いただいたご意見を謙虚に受け止め、今後改善していきます。ありがとうございました。